

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2026年 第3週（1月12日～1月18日）

今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 増加」

第3週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,577例であり、前週比0.1%減であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱・突発性発しんの順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.10、1.42、0.92、0.29である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比13%増の943例で、中河内8.37、大阪市南部7.29、北河内7.22、南河内5.73、大阪市北部5.31であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は2%増の263例で、中河内1.95、北河内1.91、大阪市東部1.83である。

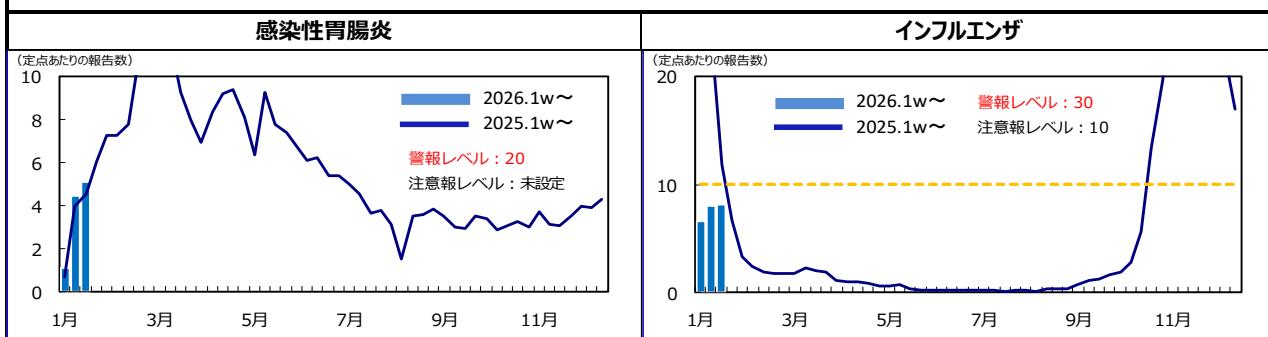
RSウイルス感染症は16%減の171例で、南河内1.87、北河内1.74、大阪市北部1.69であった。

咽頭結膜熱は10%減の53例で、南河内0.93、北河内0.57、中河内0.47である。

インフルエンザは1%増の2,371例で、定点あたり報告数は8.18であった。大阪市西部13.60、大阪市北部10.85、南河内9.70、北河内9.68、泉州9.21である。年齢別割合では、19歳以下が72%を占めている。

新型コロナウイルス感染症は6%減の194例で、定点あたり報告数は0.67であった。大阪市北部1.15、南河内・大阪市南部1.00、大阪市東部0.80、泉州0.73である。

急性呼吸器感染症（ARI）は、13%減の9,546例で、定点あたり報告数は32.92であった。南河内48.13、北河内40.42、大阪市北部38.30、大阪市西部38.07、中河内34.38である。



※2025年第15週以降、定点医療機関数の変動により、警報レベル・注意報レベルの数値は参考値

表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2026年 第3週1月12日～1月18日）

第3週の順位	第2週の順位	感染症	2026年第3週の定点あたり報告数	前週比増減	2025年第3週の定点あたり報告数	2026年第3週の年齢別患者発生数最大割合
1	1	感染性胃腸炎	5.10	13%増	4.59	1歳_14%
2	2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.42	2%増	1.05	4歳_14%
3	3	RSウイルス感染症	0.92	16%減	0.98	1歳_33%
4	6	咽頭結膜熱	0.29	10%減	0.17	1歳_28%
4	7	突発性発しん	0.29	10%増	0.16	1歳_53%
参考		インフルエンザ (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	8.18	1%増	11.84	20歳以上_28%
参考		新型コロナウイルス感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	0.67	6%減	3.30	1-4歳_20%
参考		急性呼吸器感染症 (急性呼吸器感染症定点報告疾患)	32.92	13%減	-	1-4歳_33%

2025年第15週から急性呼吸器感染症(Acute Respiratory Infection : ARI)サーベイランスが開始となりました。

2025/26年シーズンのインフルエンザ集計は第36週から開始しました。

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

各疾患の詳細は、大阪府感染症情報センターホームページ（定点把握疾患、疾患別情報、病原体検出情報）をご覧ください。

第3週のコメント

～侵襲性肺炎球菌感染症～ 大阪府では、2025年に307例（速報値）の報告がありました

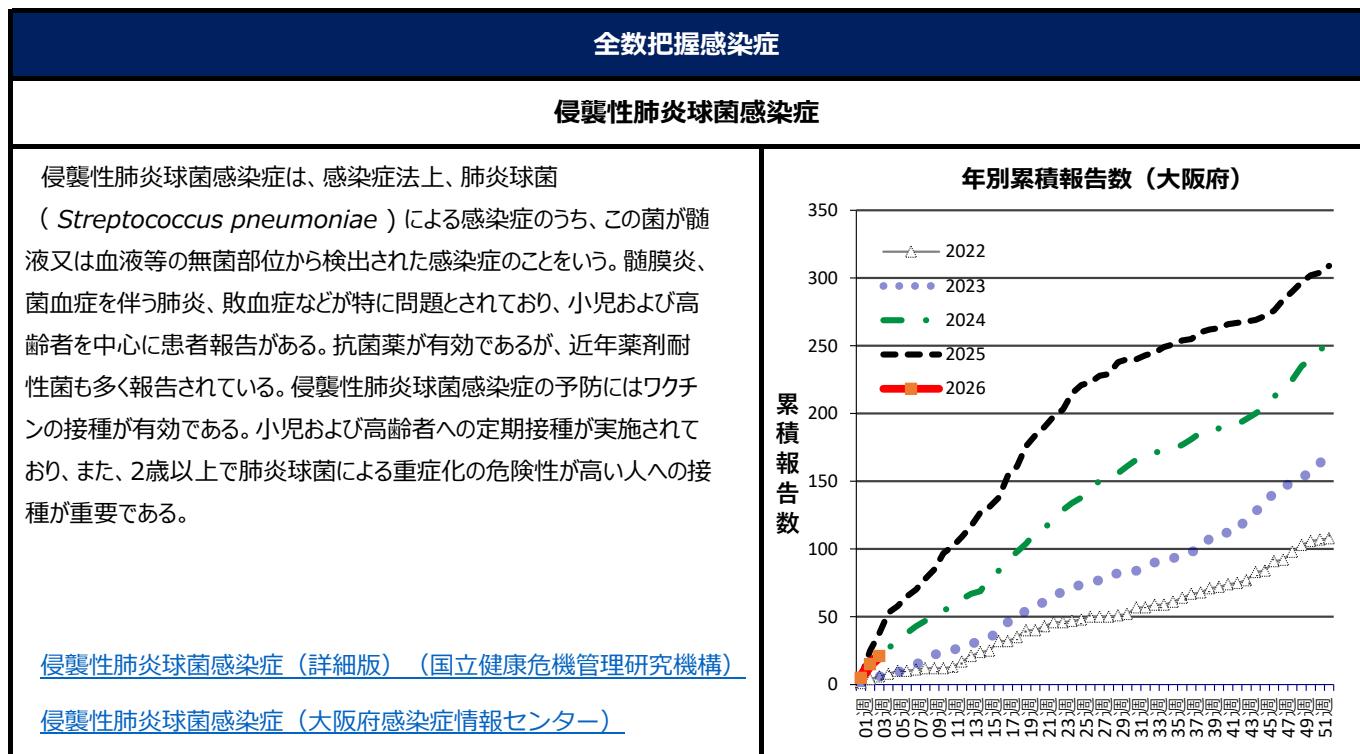


表2. 大阪府全数報告数（2026年 第3週1月12日～1月18日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じことがあります
(報告があつた疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

	疾患名 () 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
4類感染症	レジオネラ症（肺炎型）	2				1				1	4
5類感染症	後天性免疫不全症候群	1								1	1
	侵襲性インフルエンザ感染症	1	1								3
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	1		1	1	1	1		1	21
	梅毒	5								5	35
	百日咳	11		4		4				3	26
結核 (2025年11月分)	結核 新登録患者数：92名										(内 肺・喀痰塗抹陽性 23名) (府内累積報告数 1,087名、内 肺・喀痰塗抹陽性 377名)

(2026年1月20日 集計分)